

平成20年度賀詞交歓会

平成20年の新春賀詞交歓会が1月18日、如水会館で開かれました。本部の大高副会長、石川千代田区長ら来賓を交え、50名の方が出席、困難な経済情勢の中ですが新しい年に期待を託し歓談しました。

冒頭のあいさつで矢萩支部長は「景気の動向が芳しくないが、昨年来の問題点をどう解決するか、二つの点が重要と感じている。第一はサブプライムの影響。日本経済は金融が先行して、実態経済は2-3%の成長の感じしかないにもかかわらず、10%近い成長をしているかのようだった。その中で金融の不安が実態にどのような影響を与えるか。景気の悪化、消費の伸び悩みが危惧される。



第二は政治で、ねじれ国会の中で党利の政治が続くと見ている。経済には思わしくない。総選挙で政治がきちんとしてもらわないと困る。

業界はいろいろな問題をはらんでいる。仕事を考えるのがいやになるような状況、疲弊して水準以下に沈んでしまうような状況、改善の具体策が浮かばずライラしている状態だ。トラック協会ができた発端は、40年ぐらい前に業者が集まってこれからの発展のために何をすべきか考えるためだった。本部を含めて社会の中で何をすべきか考えなければならない。

星野会長が力を入れている安全の問題、二つ目に運賃の問題、これからは環境についても取り組まなければならない。危惧しているのは雇用の問題だ。これらの問題を克服して人が来てくれるようになるのだろうか。トラック業界の社会的地位が低いと言われていたが、国民はトラックが無ければ生活が破綻するような最重要産業である。そのことを国民にPRしていかなければならない。今のままではいけないと感じている。



これからの1年これらの課題解決に向け一層努力していかなければならない。支部独自でも何かやっていかなければならにと思っている。会員の皆様の知恵を借りて、本部とも違った活動もしたい。是非皆様のご協力をお願いしたい。

今年は子年で干支の一番初めの年。いい年になると感じている。」と今年の抱負を話しました。

また大高本部副会長は「運賃問題ではフォローの風が吹いている。ドラレコなどの安全施策も進展。できるかできないかではなく、望むか望まないかが大事だ。今年は節目の年。何としても運賃の復活を獲得する。安全確保と共に本部支部一体でやっていきたい」とあいさつをしました。

平岡副支部長は「心を引き締めて諸課題に取り組む。支部長は3年目に入り、委員会活動も活発になっている。本部でも積極的に発言している。さらにいい支部になるよう頑張りたい」と今年にかける決意を述べました。

距離別料金制度見直し要望活動報告

首都高速道路発表の距離別料金制度が実質大幅な値上がりを意味するもので、当業界としては到底容認できないものであり、各支部としては東ト協会長及び支部長名による要望書を各支部関係の選出都議会議員あてに提出することになった。千代田支部は昨年12月4日都庁へ支部長、渋谷副支部長、篠崎常任理事にて内田議員を往訪し、同要望書を手渡した。



見直し要望事項

- 1) 事業用トラックの公共性を配慮し、事業用トラックについては特別料金制度を導入したい。
- 2) 距離別料金制導入の際は現行料金を上回らないこと

- 3) 深夜割引等の時間帯別割引実施・充実
- 4) 大口・多頻度割引の導入
- 5) 大都市高速道路の料金圏・運営主体の整理による連続利用上の高負担の改善
- 6) 利用者の負担が現行より高額とならないよう負担軽減措置を図ることを願う。

東ト協テーマソングの制作

私共トラック運送事業者は、事故防止・環境・広報活動・社員教育等を展開し「社会との共生」を重視する努力を傾注し、業界の地位向上に成果を挙げつつあると考えています。しかしながら世間一般からトラック業界を見る目は残念ながら、まだ「3K産業」と位置づけているようです。また、これからは少子高齢化も進み、ドライバーの採用にも益々苦勞することが予測されます。

こうしたことから更にトラック業界のイメージチェンジ戦略を推進していく必要があり、その一環として業界テーマソングの制作が承認されました。複数の代理店の中から、この分野では日本一と評価される博報堂を起用し、3名の作曲家に3曲ずつ合計9曲を依頼しています。合わせてロゴサウンドも制作します。

本年5月頃の完成を目指し、トラックの日・ラジオ・テレビ・各種会合での使用が検討されています。大手企業はCMにも力を入れ激しい販売競争を勝ち抜こうとしています。業界テーマソングも業界のイメージアップにつながるよう、明るく・親しみやすく・覚えやすい・好感度あるものとなるよう努力していることをご報告いたします。

(広報委員長 平岡祐介)

「トラックの日」フェスタ in ラクーアの開催

10月8日(月) 体育の日に、『トラックの日フェスタ in ラクーア』が、東京ドームシティのラクーア屋外イベントスペースで開催されました。今回は、「緑ナンバーは変わりつづけます。生活(くらし)と環境を守るために。」をメインテーマとし、東京都トラック協会の星野会長もご出席の下、CNG仕様のトラックや警察の白バイの乗車体験、警察犬によるデモンストレーション、お絵描きコンテスト表彰式、交通少年団による演奏、三遊亭若圓歌によるトークイベント、ポケットモンスターDPショー、マギー審司トークライブ&クイズ大会などが行われました。当日の天気は、あいにくの雨となりましたが、休日の遊園地には大勢の子供連れの家族が訪れ、会場は大いに盛り上がりました。



(広報委員 原島藤壽)

第21回東ト協チャリティーゴルフ大会開催

(2007年11月2日東千葉カントリークラブにて開催)

2001年の東千葉カントリー倶楽部での開催に生まれて、以後私だけが継続して出場しているように覚えます。今回芳和輸送(株)の芹澤さん、山本さん、名鉄ゴールデン航空(株)鈴木さんと、私(アイ・エス運輸(有)川島)にての挑戦となりました。天候は覚えていませんが無風にて多少暑かったかもしれません。この大会はそれぞれの地区から選ばれて出てきますが、真剣に支部予備選をへて出ると支部のゴルフ愛好会より選ばれて出るとでは大分心がけが違うようです。以後参加支部25組22位だったこともありました。競技は各支部2名ずつ4名で一組です。成績は支部4名のうちスコア一の良い3名を選び計算します。競技後パーティにて結果発表ですが1位から始まり跳び賞と移りましたが千代田支部の名が出ません。後に一覧表を貰いなんと9位だと分かりましたが、我ら一同は思わず跳び賞の10位が欲しかったなーでした。今回絶不調の山本さんでしたのに我らがこの順位にあるのは、運送業界が諸事情にて右肩下がりでゴルフどころではないと上手な方々が出場をしていないのかな。競技順外4番目の打者(芯に当たらないなー)も、多少は回数を減らすべきでしょうか、後ろで経理担当が手を叩いています。

(アイ・エス運輸(有) 川島一成)

第40回成田山初詣

第40回成田山初詣が1月5日（土）に行われました。50人のり大型バス1台を借り切り、総勢35名にて初詣をした次第です。道中にぎやかに、楽しくあるいは静かにお



休みになりながら、何事もなく往路はスムーズに予定より早く到着しました。帰路では、ご希望が多かった香取神宮参拝が長蛇の参拝車の列に恐れをなし、割愛せざるを得なかったのが心残りとなりました。一方それほどの期待のなかった観福寺（伊能忠敬の墓所）にはむしろ心打たれるものがございました。この意外性も本件参拝の楽しみとなっております。

今後共会員皆様多数のご参加を期待しております。なお、成田山新勝寺では会員皆様のご健康と商売繁盛をお祈り申したことは言うまでもございません。又全員無事帰着しましたことを付け加させていただきます。

（千代田支部事務局）

輸送委員会

昨年の活動としては、支部会員に対し燃料費高騰に伴う運賃値上げに関するアンケートを実施した。これは、経営情報委員会との共同作業で行ったが、内容としては、運賃値上げ交渉をおこなったかどうか、又交渉した結果がどうであったかという簡素な質問であった。会員各社のご協力により、依然として厳しい経営環境にある運送業界の立場を、ある程度把握することができたが、引き続きもう一步踏み込んだ事例研究も必要となるかもしれないと考えております。

（輸送委員長 櫻井信行）

労務厚生委員会

定期健康診断実施。飯田橋クリニックにより7月22日名鉄ゴールデン航空(株)にて153名が受診、また、10月20日カンダコーポレーション(株)にては102名が受診した。

（労務厚生委員長 紅林一夫）

事故防止委員会

春秋の全国交通安全運動への積極的参加、都・区・警察署が主催する交通事故キャンペーンも支部員多数の協力を得て共催しました。支部としては運転者講習会の実施など交通安全意識の普及向上を図りました。

（事故防止委員長 森田昌利）

資材燃料委員会

(1) 燃料価格について

燃料価格高騰への対応としては、運賃の値上げの交渉、燃料の使用削減、東ト協連合会への参画、勧奨による低価格仕入れ。

※参考 最近の原油価格高騰の要因

- ①アメリカの石油消費量は世界の消費量の25%、中国では石油需要は3倍、インドでも2倍に伸びている。また、OPECの余剰供給能力の切迫や石油会社の精製能力の不足
- ②原油取引は政治的な影響を受けやすい
- ③製油所事故、自然災害、天候要因
- ④巨額な投資的資金流入

(2) 車両及び諸資材に関すること

3年計画で、装着を図り、東ト協会員の事故件数を半減させることを目標とする「ドライブレコーダー導入助成」について機種選定の担当委員会になりました。

（資材燃料委員長 小幡武志）

税制金融委員会

本文の中小企業投資促進税制等に関するアンケート、中小企業信用保険法業種指定のための輸送量等並びに燃料価格高騰分の運賃への転嫁状況に係わる実態調査に協力した。首都高距離別料金制に対する要望書を都議会に提出。

（税制金融委員長 渋谷隆義）

環境委員会

ドライブレコーダーの導入に対して本部・東京都から助成金が出るようになったが、協会の「グリーンエコプロジェクト」への参加が義務付けられる等の問題をはらんでいます。そこで今期中に導入への勉強会を行うかどうか検討しています。その節は多数の参加をお願いします。

（環境委員長 菅沼進一）

経営情報委員会

(1) 特に重点実施しております事は、信用保証制度を継続する。18年度の実績は運輸業界で2500件約600億円の融資を受けられております。

(2) 中小トラック事業者のための経営診断及び全ト協の経営分析事業

(3) 東ト協ホームページ利用促進事業ではホームページアクセス件数が年々増加し、15万件/年を突破まで利用されるまでになりました。

(4) 東ト協メールマガジン利用促進事業を推進しています。

（経営情報委員長 坂井正人）

ロジ研より

19年度は、何も出来ずロジ研忘年会にて決起し、20年度は、青年部のもちつき大会とロジ研で協力していく。

三支部三組織では2月13日（水）芝パークホテルにて、海洋冒険家（白石康次郎先生）の講演を主催します。3月上旬には「鑑賞会」の研修会を主催しますので、みなさん出席のほど、よろしく御願います。

（ロジ研壮年部長 大淵隆次）

青年部より

助成財団（ボランティア）活動のお知らせとご協力をお願い

昨年ノロウィルスの影響により自粛しました「もちつき大会」が、本年2月17日（日）に迫ってきております。千代田区社会福祉協議会並びに千代田区高齢者センターとも何度か会合を持たせていただき、万全な準備を進めておりますが、現実問題として毎年減少傾向にあります青年部実働部隊ゆえ、ロジ研はじめ会員各位様のご協力なしではどうも運営出来ません。昨年中止となりました分パワーも温存頂けたと思いますので、我々青年部も大変期待しております。会場は一昨年同様の千代田高齢者センター（神保町）就業時間及び開催時間等など詳細につきましては近日中にご案内させていただきます。

青年部だけでなく支部内におきましても大行事の一つと思われますこの「餅つき大会」無事に終了させたく思いますので、何卒よろしく御願致します。

（青年部長 内村稔）

女性部から

気持ちの良い新年を迎えられた事とお喜び申し上げます。

女性部として今年も本部活動が中心となると思います。前号で書きました様に協会諸活動、地域福祉活動等を行います。近い所で、

2月7日 本部三組織新年会（ロイヤルパークホテル）

2月24日 交通遺児活動があります。

支部女性部として、今年の目標は会員の増加を目指したいと思います。又、女性部ならではの企画は今年是非実行したいと思いますが、人数が少ないため会員の皆様の御協力をお願いいたします。以上が本年最初の女性部の報告です。最後に今年一年が皆様にとりまして良い年でありますように。

（女性部長 早川恒子）

本年の行事予定

1月5日 成運奉賛会。成田山

1月18日 賀詞交換会。如水会館

2月15日 事故防止大会 九段会館

2月17日 もちつき大会

4月 春の交通安全週間に先立ち女性部による四署への花束贈呈

6月 総会



（写真は昨年の贈呈式の様子です）